

京都府こころのケアセンター

京都府立医科大学附属病院 認知症疾患医療センター 共催

多職種のための認知症支援研修会 2025年度

○Youtubeによる映像配信

○参加費：無料

詳しくは裏面へ

★配信期間

2025年 11月1日(土) 9:00～11月30日(日) 17:00

講演



1. 若年性認知症支援コーディネーターの役割

～「やってみたい」をかなえる支援～ * 約30分

2. 若年性認知症支援コーディネーターの支援事例

～2つの事例から就労支援をまなぶ～ * 約30分

講師：木村 葉子

(京都府こころのケアセンター 若年性認知症支援チームおれんじブリッジ
若年性認知症支援コーディネーター)

※ご好評につき、お申し込みの方は昨年度の研修も視聴いただけます。

・軽度行動障害 (MBI)の関わり方について

講師：松岡 照之 先生

・新薬も含めた認知症の薬物療法について

講師：中山 千加良 先生

京都府立医科大学附属病院 認知症疾患医療センター

〒602-8566 京都府京都市上京区河原町通広小路 上る梶井町465

メール(セミナー受付専用)：kyouhui.dmc@gmail.com TEL：075-251-5566

研修内容

若年性認知症は、65歳未満で発症する認知症です。在職中に発症された場合、どのような支援を必要とされているのでしょうか？ 診断後の生活支援や就労継続支援は重要な課題ですが、症例数が少なく、具体的なイメージがつきにくいかもしれません。今回は、若年性認知症支援コーディネーターのお仕事や、患者さんがどのような支援を利用しながら地域と繋がることができるのかについて、事例も交えながら解説いただきます。

＊ぜひこの機会にご参加いただき、日々の臨床にご活用ください＊

講師紹介

木村 葉子（きむら ようこ）

京都市生まれ、京都市在住。大学卒業後、一般企業へ就職し11年勤務した後、社会福祉士の資格を取得。社会福祉士を養成する大学での実習助手、介護老人保健施設の支援相談員や府内市役所の福祉相談員、職業訓練校（介護系）の就労支援担当などを経て、2018（平成30）年から京都府にて現職。

参加対象・参加方法

＊医師、看護師、心理士、ソーシャルワーカーなどの医療従事者、
地域包括支援センター職員、ケアマネージャーなどの福祉関係者、
大学院生、その他認知症ケアに興味のある方

＊下記のURLまたは右面のQRコードから申し込みフォームを開き、
必要事項を入力した上で送信してください。

▼申し込み URL

QRコード▶

<https://forms.gle/bS9ZSKjhGNVb1mzT7>

申し込み期日 **2025年10月22日(水)**

＊申し込み締め切り日以降に視聴URLをご案内いたします。

